

(医療・福祉の充実-N-1)

生命を繋ぐモバイルコンピューティング活用
「99さがネット」佐賀県

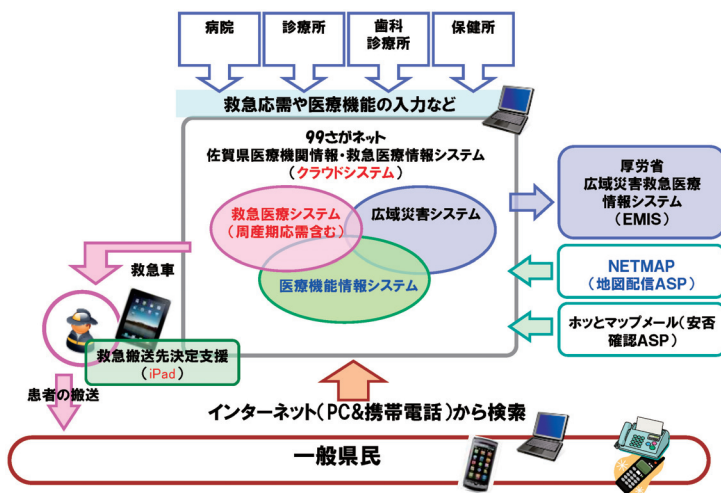
〔概要〕

「佐賀県医療機関情報・救急医療情報システム(99さがネット)」は、救急病院・救急診療所を中心とした救急医療機関の応需情報や各種の医療情報をコンピュータに登録し、県民及び関係機関に登録情報を提供することにより、救急医療の確保と県民への情報提供、医療機関相互の連携を図り、また災害時における迅速な医療救護の確保に資するものとして佐賀県が平成15年4月から運用を行っているものです。

「救急医療情報システム」、「医療機関情報システム」、「災害医療情報システム」の3つのシステムで構成されています。特徴的なのは、「救急医療情報システム」に「救急搬送実績機能」を追加し、全国で始めて県内すべての救急車にタブレット型多機能端末(iPad)を配備し、リアルタイムな情報共有を実現いたしました。

その結果、搬送時間の短縮、3次救急への搬送集中の分散化、交渉回数1回で搬送先が決まる率が8割を超えるなど、多くの成果を生み出し、「全国知事会2012先進政策大賞」(全国知事会)、「MCPCaward2012グランプリ」及び「総務大臣賞」(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム)、「モバイルプロジェクトaward2012社会貢献賞」(モバイルコンテンツフォーラム)、「先進政策大賞」(全国知事会)などを受賞しております。

【総務省】情報通信技術地域人材育成・活用事業交付金(ICTふるさと元気事業)を活用



「99さがネット」システム全体構成

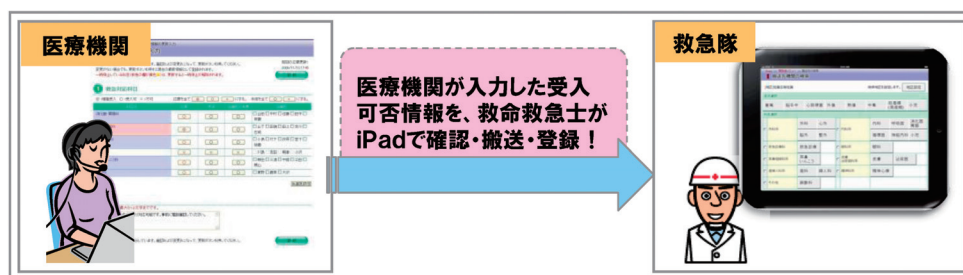
〔コラム〕

佐賀県では、平成15年に「救急医療情報システム」、「災害医療システム」の運用を開始し、平成18年の医療法等の一部を改正する法律(平成18年法律第84号)を受け、平成19年度より「医療機関情報システム」を運用開始しましたが、医療機関からの情報更新が煩雑なためあまり更新されず、また、救急隊も救急車内に閲覧できる環境がないため、あまり活用されておりました。

そこで、佐賀県では、担当職員が119番通報を受けて出動する救急車に自ら搭乗し、現場で何が問題になっているのか解決策を探りました。このような現場での経験や、意見を取り入れ、平成23年4月、全国で初めて県内すべ

での救急車(50台)にタブレット型多機能端末(iPad)を配備し、救急医療現場の情報をリアルタイムに他の救急隊や医療機関と共有できる仕組みへと大幅にリニューアルいたしました。

特徴的で、最も効果を発揮したのは、「救急搬送実績機能」です。これまでは医療機関側からの受け入れの可否を情報提供する「応需情報」だけが提供されておりましたが、今回のシステムでは、救急隊が「いつ」「どこへ」「どんな」患者を搬送したかを入力し、情報共有する仕組みを追加しました。



iPadを利用した「救急搬送の見える化」概念図

こうすることで、搬送先決定を支援する検索機能については、搬送実施基準に基づく「症状」と応需情報による「科目」で検索できますが、検索結果は、搬送実績数の多い医療機関から一覧表になり、24時間以内の搬送実績数、これに、搬送実施基準による「受け入れ医療機関情報(スタティックな情報)」、リアルタイムに医療機関の受け入れ状況を反映した「応需情報」の3つの情報が同時にiPadで確認できるようになりました。

「救急医療」は厚生労働省、「救急搬送」は総務省消防庁の所管であるため、行政の担当も分かれており、これまでは、救急搬送のプロセスを一体的に見ることが出来ませんでした。佐賀県の仕組みは、救急隊に搬送実績を入力させることで、医療機関が「受け入れ体制」を登録、救急隊がそれを基に「搬送先検索」、「決定」、「搬送」、最後に医療機関が「転帰」という各場面の情報を保存できるようにしております。こうして、医療機関がどのような受け入れ体制を敷き、救急隊がどんな患者を、何処へ搬送(不可情報も含む)し、処置後患者はどうなったのか、が所管省庁を超えて把握できるようになり、「救急医療プロセスの見える化」が実現することになりました。その結果、医療機関も自機関や他機関への搬送状況を確認することができ、「情報の価値」が認識され、医療機関の応需情報の鮮度のよい正確な入力促進にもつながっております。まさにパラダイムシフトによるイノベーションであり、救急搬送時だけでなく、事後検証(MC=メディカルコントロール)にも大いに活用されることが期待されています。

同じ仕組みを群馬県、埼玉県などが導入を決めており、救急医療情報システムにモバイル端末を活用する動きは、全国の都道府県、医療関係団体へと波及しております。

製作費用(うち、公的な補助金額)

〔開発費〕¥97,000,000(¥97,000,000)

〔運用費〕¥27,000,000(¥9,000,000)

(問い合わせ先)

- 国際航業株式会社 事業推進部

TEL:042-307-7430

- 佐賀県健康福祉本部 医務課

TEL:0952-25-7073 FAX:0952-25-7267

e-mail:imu@pref.saga.lg.jp



99さがネットHP <http://www.qq.pref.saga.jp/>